

**150**  
 YEARS  
 ANNIVERSARY

\\ 150周年キャンペーン 第2弾 //

湿式全有機体炭素計

**TOC-Vwp**
**216** ~~541~~ 万円 (税抜)

2025年12月末まで



1875(明治8)年に創業した島津製作所は、2025年に創業150周年を迎えました。150年の感謝の気持ちを込めて、全有機体炭素計TOC-Vwpを特別価格216万円(税抜)でご用意いたしました。優れた操作性と豊富な機能を備えたTOC-Control V、外部スパーズキット、消耗品セットが標準で付属しています。ご利用装置のお買い換えやスターターキットとして、ぜひ本キャンペーンをご活用ください。

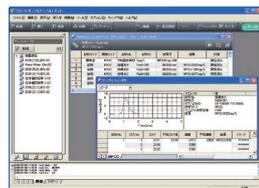
## 湿式酸化方式の超高感度測定

TOC-Vwpは、湿式酸化方式です。湿式酸化方式では酸化剤(ペルオキシ二硫酸ナトリウム)・UV照射・加熱の組み合わせによる強力な酸化能力と新設計高感度NDIRの連携で、検出感度 $0.5\mu\text{g/L}$ の超高感度測定が可能です。高感度を誇る湿式酸化方式TOC計は、超純水の検査・管理、及びそれに付随するコンポーネントの評価等に最適です。

### キャンペーンセット内容



TOC-Vwp



TOC-Control V

※ PC は別途お買い求めください

 外部スパーズキット  
 +  
 消耗品セット

※ 特別価格は「標準据付調整費」を含みません。別途、据付調整費が必要です。その他、ご使用にあたって必要な付属品がある場合は別途お見積りいたします。  
 ※ キャンペーン内容の詳細はお問い合わせください。

# TOC-Vwp の主な特徴

## ・超高感度測定の実現

酸化剤（ペルオキシ二硫酸ナトリウム）・UV 照射・加熱の組み合わせによる強力な酸化能力と新設計高感度 NDIR の連携によって、検出感度 0.5 μg/L を実現。なお、レンジ値は 0.5 μg/L ～ 3500mg/L の間から任意に設定することが可能です。

## ・ブランクの最小化により、測定感度及び精度向上

試料測定前に酸化剤のみで予備酸化を行うことで、試薬中の有機不純物を除去し、ブランクの最小化を実現。測定精度が向上し、超高感度測定を可能にしました。

## ・繰返し測定における異常値の自動削除と追加測定

繰返し測定における平均値、標準偏差、変動係数が表示、印字され、さらに異常値（飛び離れた値）の自動削除と追加測定も可能です。

## ・試薬容器のページガスを不要にしたためガス消費量を節約

## ・お客様の Part11 対応をサポートするソフトウェア

TOC 計の制御を行う TOC-Control V ソフトウェアとデータ管理を行う LabSolutions ソフトウェアが連携。お客様の Part11 対応を強力にサポートします。

測定成分	TC, IC, TOC(TC-IC), NPOC
測定原理	680°C 燃焼触媒酸化 / 非分散形赤外線ガス分析法 (NDIR)
測定範囲	TC : 0 ~ 25000 mg/L IC : TOC-VCPH の場合 0 ~ 30000 mg/L、TOC-VCN の場合 0 ~ 3000 mg/L
検出限界	TC : TOC-VCPH の場合 4 μg/L、TOC-VCN の場合 50 μg/L IC : 4 μg/L
測定時間	TC : 通常約 3 分 IC : TOC-VCPH の場合 通常約 3 分、TOC-VCN の場合 通常約 4 分
繰返し精度	CV1.5% 以内
試料注入方式	シリンジポンプ / スライダによる自動注入
試料注入量	10 ~ 2000 μL 可変
試料希釈機能	シリンジ内で希釈、希釈倍率 2 ~ 50 倍
IC 前処理法	自動酸添加および通気処理
キャリアガス	高純度空気 (ボンベ充填)
キャリアガス圧力	約 300 ~ 600kPa
キャリアガス流量	TOC-VCPH の場合 : 150mL/min (ただし、シリンジ内通気処理時は 230mL/min) TOC-VCN の場合 : 230mL/min
周囲温度	5 ~ 35 °C
所要電源	AC100±10V、6A、50/60Hz (常用消費電力 : 約 230VA)
ヒューズ	8A, T
外形寸法	約 (W) 440× (D) 560× (H) 460mm (突起物を除く)
質量	約 40kg

特設サイトには他のキャンペーン対象機種も多数掲載！  
お問い合わせはこちら！ [🔍 島津150周年記念キャンペーン](#)



本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。  
なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。  
本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証を受けておりません。  
治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。  
トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。  
外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。